

Q12

生ワクチンは光に弱いといわれていますが、保管方法を教えてください。

A

ウイルスは、日光、特に紫外線により不活化されますので、紫外線から保護しなければなりません。生ワクチンは凍結乾燥して箱詰め、遮光してありますので、光の影響は受けません。使用にあたってはワクチンを箱から取り出し、直射日光の当たらない場所で溶解してください。ワクチンの接種は、直射日光の当たらない屋内で行われることから、光よりも温度が影響します。

生ワクチンは一般的に遮光して5℃以下に保存し、BCGワクチンは10℃以下に保存します。ポリオワクチンは-20℃以下に凍結して保存します。生ワクチンは凍結（溶解液は破損する場合がありますので注意してください）してもよく、温度が低ければ低いほどワクチンの力価はよく保たれます。（参照 p28, Q11）